

# WxCCサブフロー内でネイティブの音声合成を使用して、サポートされているさまざまな言語と音声名を設定する

## 内容

---

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[確認](#)

---

## はじめに

このドキュメントでは、サポートされているさまざまな言語と音声名を使用して、WxCCサブフロー内でネイティブのテキスト音声変換(TTS)プロンプトを再生する方法について説明します。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

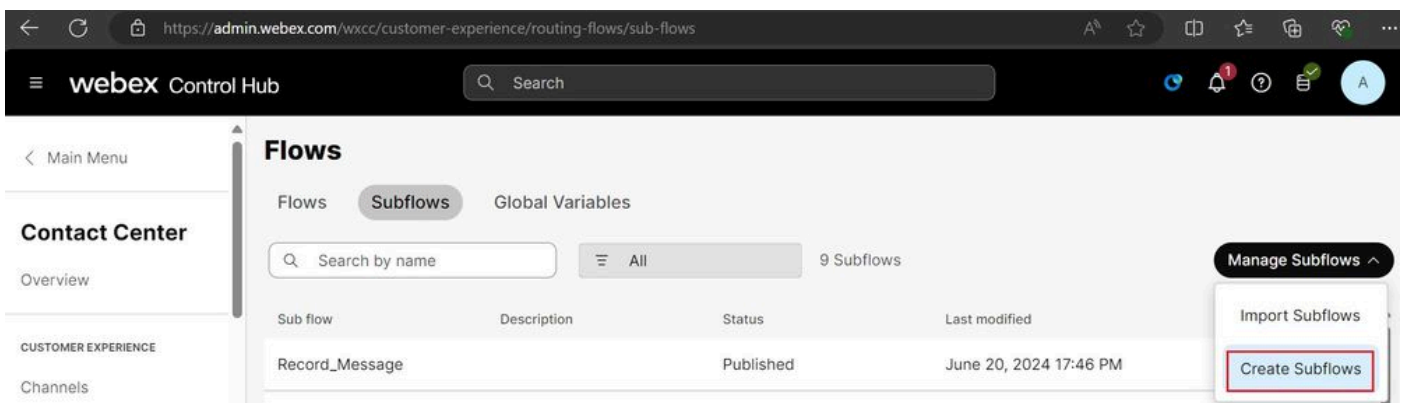
このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな(デフォルト)設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

## 設定

ステップ1:任意のサブフローに移動して、「サブフローの作成」をクリックします。

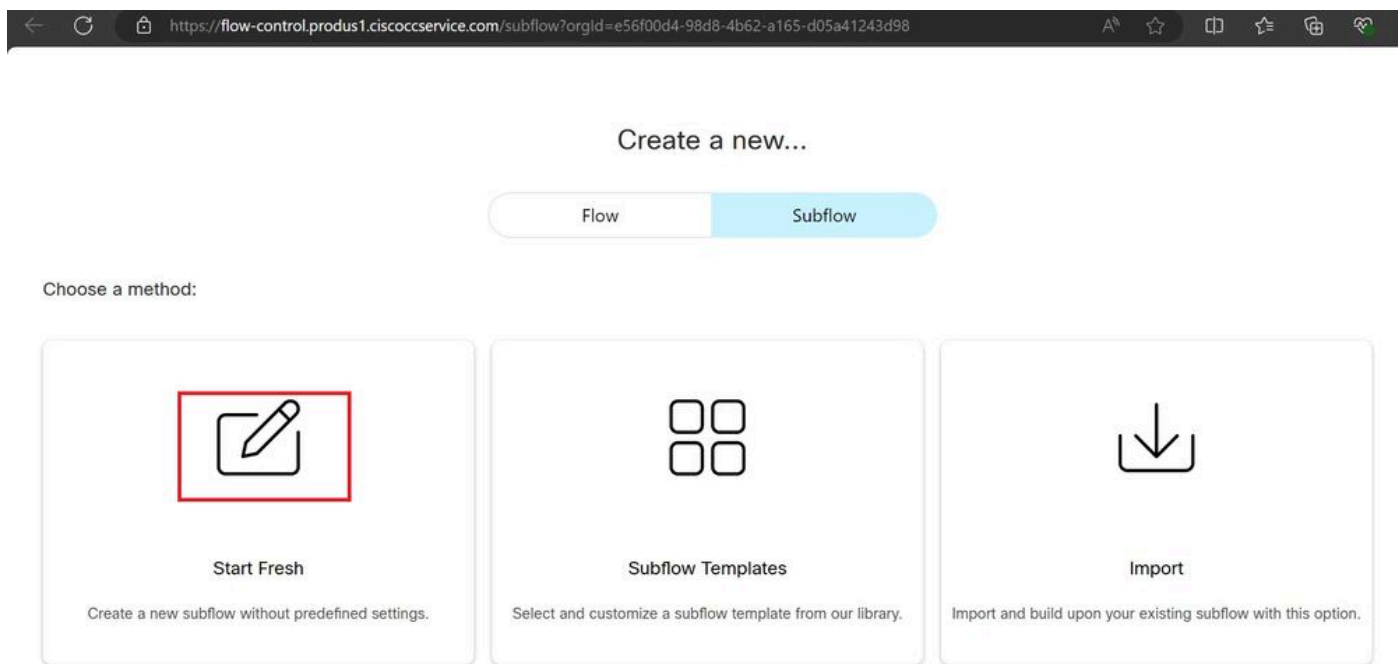
注: 「Global\_Language」 や 「Global\_VoiceName」 などのグローバル変数は、サブフロー内では使用できません。



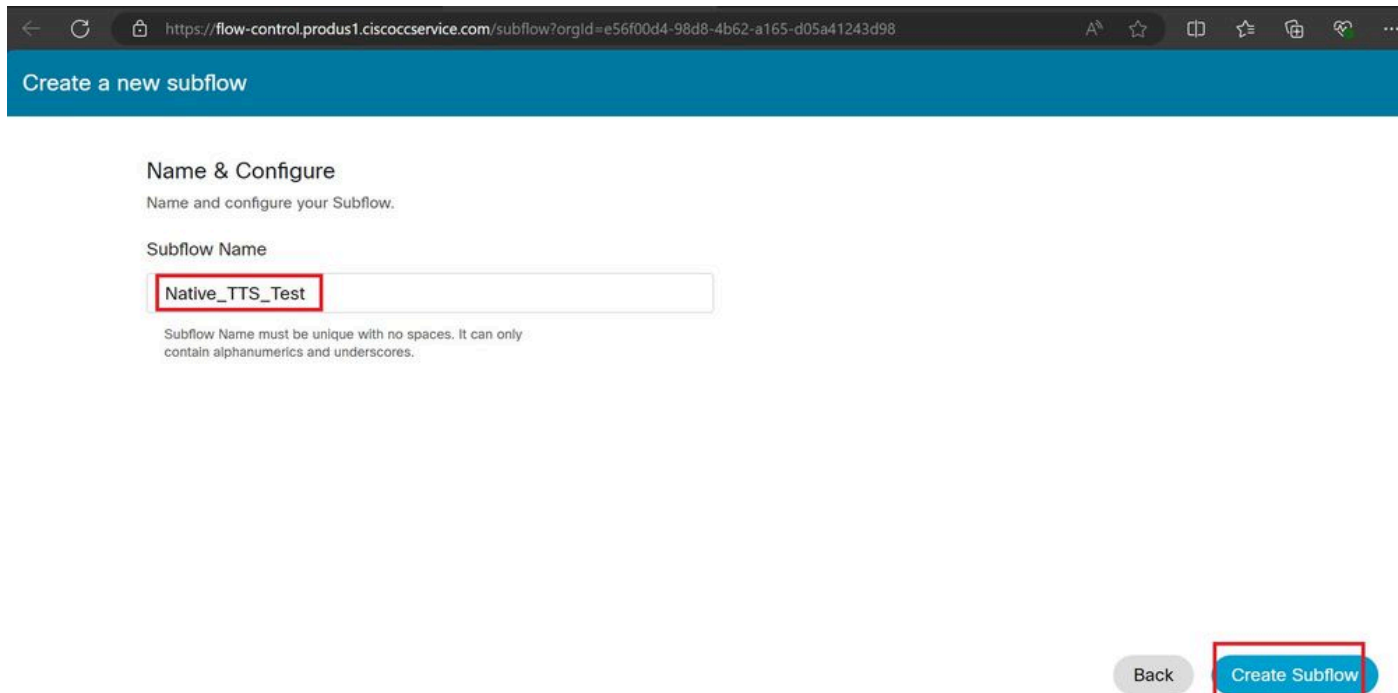
The screenshot displays the Webex Control Hub interface. The browser address bar shows the URL: <https://admin.webex.com/wxcc/customer-experience/routing-flows/sub-flows>. The page title is "webex Control Hub". The main content area is titled "Flows" and has three tabs: "Flows", "Subflows" (which is selected), and "Global Variables". Below the tabs, there is a search bar labeled "Search by name" and a filter dropdown set to "All". To the right, it indicates "9 Subflows". A "Manage Subflows" dropdown menu is open, showing options for "Import Subflows" and "Create Subflows" (which is highlighted with a red box). Below this, a table lists the subflows:

Sub flow	Description	Status	Last modified
Record_Message		Published	June 20, 2024 17:46 PM

「Start Fresh」と「Create Subflows」をクリックします。



名前を入力して「Create Subflow」をクリックします。



ステップ 2: スクリーンショットに従って、「Global\_Language」および「Global\_VoiceName」という名前で2つのローカル変数を作成します。

Name

Global\_Language

Description

Variable Type

String



Variable Type cannot be edited once the variable is created.

Variable Usage



Input



Output

Default Value

Variable value cannot contain line breaks, tabs, slashes or double quotes. Alphanumerics, spaces and other characters are allowed. Expressions are also not supported in the default string value.

Name

Global\_VoiceName

Description

Variable Type

String



Variable Type cannot be edited once the variable is created.

Variable Usage



Input

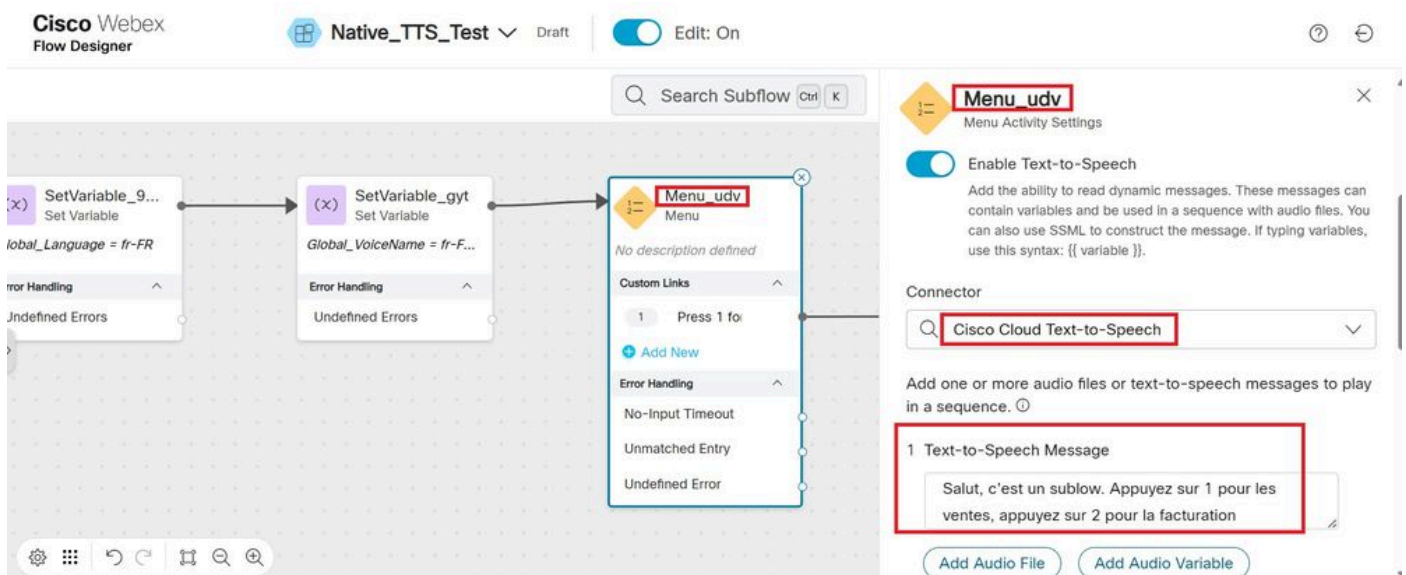
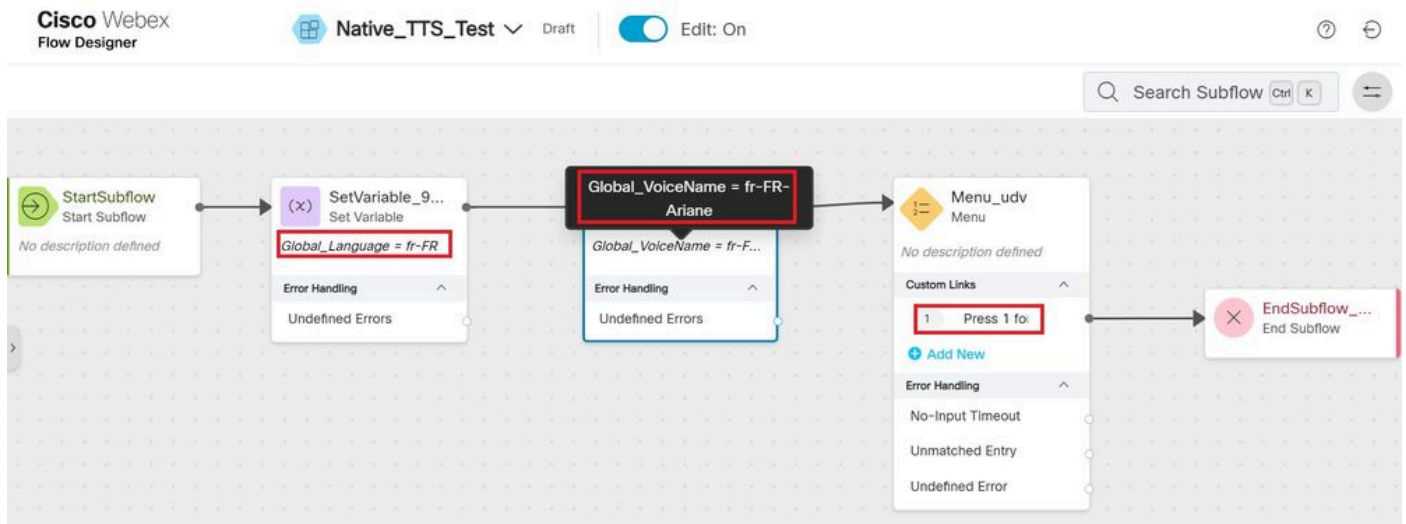


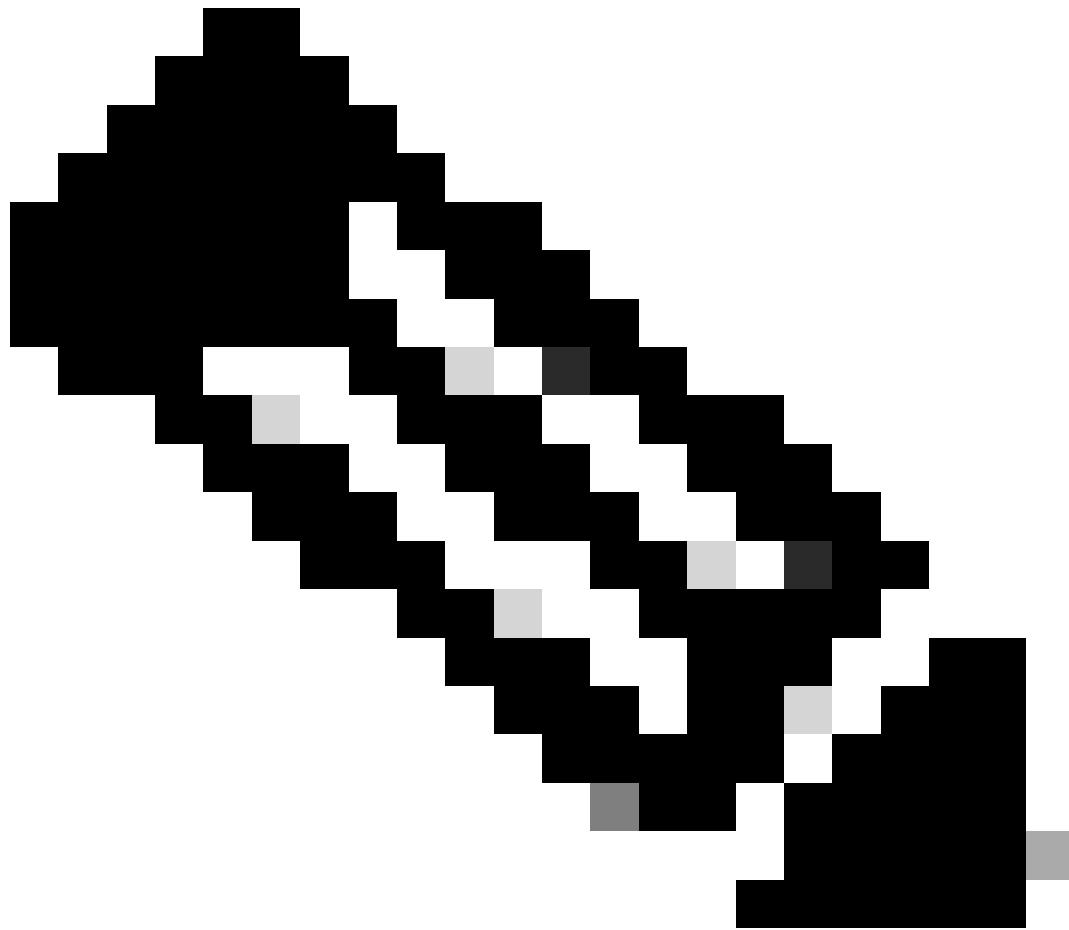
Output

Default Value

Variable value cannot contain line breaks, tabs, slashes or double quotes. Alphanumerics, spaces and other characters are allowed. Expressions are also not supported in the default string value.

手順 3 : 新しく作成された2つのローカル変数を持つSet Variableノードを、前述のようにTTSプロンプトを持つMENUノードとともに追加します。





注：ユーザは、[ここ](#)で説明されているように、サポートされている言語と音声名のいずれかを選択できます。この例では、フランス語と女性の声を選択されています。

---

## 確認

サブフローにコールを発信し、正しい言語と音声名が聞こえることを確認します。

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。